

# ニシュチンタター

## 調和の境地

ヒンディー語の言葉であるニシュチンタターとは、自分自身と、また自分が置かれた環境との調和の境地を意味しています。グルマーイは、この白黒写真のギャラリーをシッダ・ヨーガの道のウェブサイトに掲載するように依頼しました。なぜなら、これらの画像は時を超越した永遠性を呼び起こすからです。グルマーイはこのギャラリーのタイトルを、ニシュチンタターと名付けました。

グルマーイは子どもの時にインドでした経験を話しました。高齢の人たちにどうしているかと尋ねると、彼らはとても優しいほほ笑みを浮かべ、頭をちょっとかしげて、手を上げて、「心配事なんてないですよ」と言うのでした。グルマーイは親愛の情とともに、それを覚えています。それは彼女に深い印象を残しました。

グルマーイの教えは実にこれなのです。探究者の誰にも、心配事から自由になる能力があります。精神的動揺がない状態を体験することは、可能なのです。このギャラリーは、ニシュチンタター、つまり調和の境地に触れるようにとの、グルマーイからの招待です。

